



# 「心と身体を癒す場」

『みどり』という言葉が  
日本で使われるように  
なったのは平安時代

言葉の語源は  
『瑞々（みずみず）しさ』  
それが転じて

新芽の色を示すようになり  
今に至る

英語の『グリーン』は  
「グラス」という「草」と  
「グロー」という「育つ」  
という二つの言葉から

生まれたという  
色の三原色の黄色と青色を  
混ぜてできる緑色は  
青から生まれた

だから青々とした緑とか  
緑色の青信号と使われる  
通行可とする緑色の信号は

人に安心感を与える  
そんな色なのだろう  
心と身体を癒（いや）す  
穏やかな気持ちにさせる

そんな色を緑色  
今から二十年前の  
中庭を思い出した

その頃の中庭は  
土と石ころだらけ  
冬場になると西からの風で  
砂ぼこりが東に走り抜けた  
とても殺風景な景色だった

だから  
どの階からも見える中庭を  
みどりあふれる芝生にし  
みどり輝く空間にし

生徒にとって  
心と身体を癒す場  
になるといいと思った



緑の募金運動 4月22日～5月8日